

平成 28 年度「中学生ふるさと民泊学習推進事業」実施報告書

美祢市立伊佐中学校 第 1 学年 (22 名)

平成 28 年 5 月 30 日～6 月 1 日 実施

1 活動のねらい

- 生徒の主体性や豊かな人間性を育てると共に美祢市の素晴らしさを伝える。
- 農漁村の自然や人々との交流の中で、働くことの意義やすばらしさ、重要性について学ぶ。
- 自主・自立的な共同生活を通して、規律ある生活態度と集団生活の基本を身に付ける。

2 全体の指導計画 【主な活動地域名：長門市仙崎、青海島、通地区】

	期 間	活動の内容	時数
事前指導	4 月 21 日～ 5 月 27 日	○目的・日程・活動の説明 ○学級テーマ・個人目標の決定 ○民泊学習のきまり ○調べ学習（金子みすゞ） ○大漁旗の作成 ○美祢市について学ぶ	11
実施	5 月 30 日～ 6 月 1 日	○金子みすゞ記念館見学 ○青海島キャンプ村遊歩道散策 ○民泊先家庭との対面式 ○波止場釣り体験 ○漁船航行体験 ○A F P Y ○民泊体験 ○魚さばき方体験 ○クジラ文化体験 ○民泊先家庭とのお別れ式	18
事後指導	6 月 1 日～ 6 月 19 日	○民泊学習の反省・感想 ○民泊先家庭への礼状 ○民泊学習レポート作成 ○民泊学習レポート発表会	8
	10 月 29 日	○民泊学習の発表（予定）	1

3 活動の展開

	5 月 30 日 (月)	5 月 31 日 (火)	6 月 1 日 (水)		
8:00	伊佐中学校集合・出発 金子みすゞ記念館見学 仙崎まちあるき みすゞ検定・修了式 青海島キャンプ村 昼食・遊歩道散策 民泊先家庭との対面式 民泊先家庭へ移動	9:00 12:00	小浦埋め立て埠頭集合 波止場釣り体験 魚さばき方体験 昼食 クジラ文化体験まちあるき 漁船航行体験 民泊先家庭へ移動	9:00 12:00 14:00	漁協前公民館集合 A F P Y (人間関係づくり) お別れ式 青海島出発 伊佐中学校到着 給食・休憩 学活 下校
12:00					
17:00		17:00			

4 実施上の留意点

- 民泊学習を有意義なものにするために、目的に沿って、個人目標を設定し、個人及びグループでの話し合いをもとに学級のテーマを決定した。きまりについては、様々な活動場面を想定し、特に研修中や民泊先での細かな部分での留意事項を決定するようにした。
- 民泊先に美祢市のすばらしさが伝えられるように、事前学習として世界ジオパーク推進課の方に「美祢市のエエこと」と題して講演をしていただいた。美祢市の良さを再認識すると共に長門市との違いが学べる場を設定した。
- 学級のテーマである自律・協力・友情に沿った評価項目を作成し自己評価をさせることで、所定の目標に対してどれくらい達成できたかがわかるようにした。
- 体験したことを班ごとに大判用紙にまとめ、地域参観日で発表をすることで、自分達の学びを保護者・地域の方に発信する機会を設けた。
- 生徒の反省結果を集計して生徒に返し、生徒自らに今回の民泊学習を振り返らせることで、一過性の活動で終わらせらず、これから的生活に生かすように指導した。



【漁船航行体験】



【魚さばき方体験】

5 活動の成果と課題

(1) 成果と課題

- 日頃の生活とは異なる生活環境や人間関係の中での活動をとおして、生徒の新たな一面を引き出すことができた。
- 民泊先では、塩づくりや魚釣り、バーベキューなど様々な活動が用意されており、地域の方の温かい心にふれることができた。これまでの青少年宿泊施設等を利用した活動と異なり、多くの人達と出会い、コミュニケーションをとることで、より高い教育効果を得ることができた。
- 長門市観光コンベンション協会や民泊先家庭等、受入れの方には準備を含め、懇切丁寧な対応をしていただいた。
- どの体験活動もスムーズに行うことができた分、生徒が主体的に活動する場面が限られてしまうことがあった。

(2) 今後の改善点

体験活動は教育効果を高く生むものである。したがって、この民泊学習も職場体験学習や修学旅行と合わせて、キャリア教育の一環として、3年間を見通した全校挙げての学校行事として位置付けたい。そして、さらに生徒の積極性・主体性を育むために、それぞれの活動において、生徒が企画・運営に参加できるような場面の設定と指導体制をつくっていきたい。このため、特に民泊学習では、計画段階で関係先との打合せを綿密に行うことが重要である。今後、さらにコミュニティ・スクールの観点から様々な分野での地域人材を活用し、生徒の視野を広げ、生徒の豊かな人間性の育成をめざしていきたい。



【波止場釣り体験】